

地域在住統合失調症者を対象とした包括的環境要因調査票の適用可能性

—ラッシュモデリングによる検討—

Application of the CEQ for community-dwelling people with schizophrenia

—A Rasch modeling approach—

○藪脇健司 (OT)¹⁾, 山元恵子 (NS)^{2,3)}, 京極 真 (OT)¹⁾, 青山克実 (OT)⁴⁾, 野藤弘幸 (OT)⁵⁾¹⁾吉備国際大学保健医療福祉学部, ²⁾梅花女子大学看護保健学部, ³⁾吉備国際大学大学院保健科学研究科博士後期課程, ⁴⁾麻生リハビリテーション大学校作業療法学科, ⁵⁾常葉大学保健医療学部

Key words: 環境因子, 統合失調症, 評価尺度

【序論】慢性的な経過をたどることが多い統合失調症は、入院患者の約3割が1年以内に再入院を経験することから、地域生活移行後の再入院防止は本邦の喫緊の課題である。統合失調症者の地域生活支援においては、生物-心理-社会モデル (Anthony, 1986) によるアプローチが有用とされ、薬物療法や心理教育に加えて、環境調整による社会支持的アプローチが再発予防にきわめて重要である。しかし、国内外の研究を概観しても、物理的、社会的、制度的側面からの環境支援を可能とする包括的な評価手法はほとんど存在しない。

【目的】在宅高齢者を対象に開発された包括的環境要因調査票 (Yabuwaki, et al, 2008; 以下, CEQ) が地域在住統合失調症者に適用可能であるか、ラッシュモデリング (以下, RM) を用いて明らかにすることである。

【方法】対象は全国19施設の精神科デイケア、就労移行 (継続) 支援事業所、地域活動支援センターを利用し、GAF (機能の全体的評定) が51点以上である18歳以上60歳未満の地域在住統合失調症者162名 (男性109名, 女性53名) とした。これらの対象者に研究協力の同意を得て、安心生活環境、相互交流環境、家族環境の3因子14項目で構成される自記式質問紙のCEQを実施した。CEQの適用可能性はRMを用いて検討した。RMは、質問紙などから得られた素点を間隔尺度に変換する数理モデルで、項目の難度推定値と回答者の能力推定値をlogitsという単位で算出することができる。また、infit mean square (以下, InMnSq) やstandardized as a z-score (以下, Zstd) を用いて、項目や回答者がRMに適合しているかの判断を可能とする。分析は、exametrika 5.3のカテゴリカルデータ解析を用いて項目得点多列相関を確認した後に、Winsteps 3.81にてRMを実施した。なお、本研究計画は吉備国際大学倫理審査委員会の承認を受けたものである (受理番号13-12)。

【結果】CEQ14項目の項目得点多列相関は0.55から0.81の範囲にあり、RMを実施可能な一次元性が確認された。項目の難度推定値は「人の役に立てる環境」が1.20 logitsと最も難しく、「医療・福祉サービスを適切に利用できる環境」が-0.90 logitsと最も易しかった。InMnSqは平均0.98±0.30, Zstdは平均-0.3±2.5と全体的に良好な値を示したが、「一緒に生活する人がいる環境」の1項目でInMnSq=1.95, Zstd=7.2と適合に問題があると判断されるmisfitの条件, $1.4 < \text{InMnSq}$ かつ $2.0 < \text{Zstd}$ (Bond, et al, 2007) に該当した。対象者の能力推定値は平均0.70±1.40であり、misfitと判断された者は24名 (14.8%) であった。

【考察】CEQをRMで分析した結果、項目難度は「人の役に立てる環境」が最も高く、「医療・福祉サービスを適切に利用できる環境」が最も低かった。本研究の対象者は、精神科デイケアなどの社会資源を利用して地域生活を送っていることから、この結果はきわめて妥当と考えられる。CEQの13項目でRMに適合し、地域在住統合失調者の環境を捉えるために機能していることが明らかとなった。「一緒に生活をする人がいる環境」のmisfitは、対人関係の問題を抱えやすい統合失調症者の家族環境を捉えることの難しさを示している可能性がある。また、回答者の能力推定値の平均は0が理想とされるが、対象者の平均推定値は項目が全体的に少し易しかったことを表し、misfitも14.8%とやや多かったことから、この点は今後の対応が必要とされる。しかし、今回の結果より、CEQの構成概念は地域在住統合失調症者に適応可能であることが明らかにされ、作業療法士による環境支援に実践的な評価手段を提供することが可能になるものと考えられる。